

平成29年度（通算第18回） 長崎自然共生フォーラム通常総会

日時：平成29年7月22日（土） 15：15～17：20
場所：セントラルホテル佐世保（佐世保市）

開会挨拶 会長 宮原和明氏（長崎総合科学大学名誉教授）

司会進行 事務局長 大塚真一氏（（株）琴花園）

議長選出

議 事

1. 会員状況報告について
2. 平成28年度事業報告について
3. 平成28年度決算報告について
4. 平成28年度監査報告について
5. 平成29年度事業計画（案）について
6. 平成29年度予算（案）について

プログラム

- 15：00 総会受付開始
15：15 総会（40分・幹事会を兼ねる）
16：00 基調講演（一般開放・80分・質疑応答含む）
挨拶と講師紹介 副会長 早瀬隆司氏（長崎大学名誉教授）
『自然環境行政－最近の動向－』
立田理一郎氏
（長崎県環境部自然環境課参事）

閉会挨拶 副会長 西田 厚志氏（西田造園土木（株））

懇親交流会 17：30 ～ 19：30（解散予定）

開会挨拶 副会長 早瀬 隆司氏（長崎大学名誉教授）

閉会挨拶 副会長 西田厚志氏（西田造園土木（株））

以上

会員状況報告について

平成 29 年 4 月 1 日現在

正 会 員 3 8 名	会費未納会員 2 年未納 3 名、1 年未納 5 名
----------------	-------------------------------

※H27 年度は、造園学会への協賛金をいただいた為、会費を徴収しなかった。

※H27 年総会時に、H27 年会費を支払い済みの方には、H28 年会費として
領収書を振り替えた。

平成 28 年度事業報告について

○ 総会および運営委員会・幹事会

7 月 16 日（土）、稲佐山観光ホテル（長崎市）において幹事会を実施した後、総会を、15 名の出席を経て行われた（15：00～16：30 議長 宮原会長）。川里運営委員の事業報告・事業計画の説明の後、全て議事事項は承認された。会長より、副会長を 3 名体制にする事案が発議、承認され、西田氏に就任頂くこととした。その後、引き続き基調講演が開催された。

○ 基調講演

本会副会長の早瀬隆司長崎大学教授に紹介頂き、五島聖子教授（長崎大学大学院 水産・環境科学総合研究科）により、「アメリカの日本庭園」という演題にて、講演頂いた。

パワーポイントによって多くの写真、グラフ等を利用して、わかりやすく、造園の持つ力と新しい効果について、今後の造園業の 1 視点を展望する、貴重な説明があった。

○ 交流会

稲佐山観光ホテルの別室で懇親会を実施した。参加者 12 名。五島教授にも参加頂き、大変有意義な交流会でした。また、稲佐山観光ホテル様にもお世話になりました。心から感謝申し上げます。

○ 研究会

高来町轟の滝周辺での自然観察会を計画し、現地確認まで実施していたものの、実施予定日が悪天となったため中止となってしまった。

○ その他の事業活動

- ・平成 27 年度会計監査を実施した（7 月 11 日、於：ECAN）
- ・長崎自然共生フォーラム総会を開催した。（7 月 16 日、於：長崎稲佐山観光ホテル）
- ・平成 23 年度 長崎県環境美化基金緑化事業（緑といきもの賑わい事業）補助金 H28 年度現地モニタリングと報告書作成、報告書提出。
- ・長崎市主催：環境研究会に参加した。

第 3 号議案

平成 2 8 年度決算報告について

自 平成 28 年 4 月 1 日

至 平成 29 年 3 月 31 日

収 入		支 出	
会 費	32,000	報 償 費	10,000
預 金 利 息	0	需 用 費	6,672
寄 付 金	4,000	役 務 費	33,775
前期繰越金	112,675	会 議 費	0
		予 備 費	6,000
		次期繰越金	92,228
合 計	148,675	合 計	148,675

平成 28 年度収支決算を、上記のとおり報告いたします。

平成 29 年 6 月 30 日

長崎自然共生フォーラム
会長 宮原 和明



平成 2 8 年度収支決算書

自 平成 28 年 4 月 1 日
至 平成 29 年 3 月 31 日

1) 収入の部					
科 目		予算額(a)	決算額(b)	差異(b-a)	備 考
会費収入					
	通常会費	60,000	32,000	△28,000	16 名×2,000 円
寄付金					
	寄付金	0	4,000		来崎氏
雑収入					
	雑収入	0	0	0	銀行預金利息なし
当期収入合計(A)		60,000	36,000	△24,000	
前期繰越金			112,675		
収入合計(B)			148,675		

※H27 年度は、造園学会への協賛金をいただいた為、会費を徴収しなかった。

※H27 年総会時に、H27 年会費を支払い済みの方には、H28 年会費として領収書を振り替えた為、H28 年度の会費納入者数が減少している。

2) 支出の部					
科 目		予算額(a)	決算額(b)	差異(b-a)	適 用
報償費					
	謝金	20,000	10,000	△10,000	講師謝礼 1 名
需用費					
	消耗品	5,000	1,944	△3,056	封筒代
	印刷	10,000	4,728	△5,272	資料写真、新聞印刷
役務費					
	通信運搬費	20,000	12,798	△7,202	資料郵送料
	支払料金	7,000	4,977	△2,023	各種手数料
	その他	12,000	16,000	4,000	作業費、事務補助
会議費					
	借上料	15,000	0	△15,000	会場使用料
	その他	3,000	0	△3,000	幹事会お茶代
予備費					
	予備費	80,675	6,000	△74,675	講師交流会費
当期支出合計(C)		172,675	56,447	△116,228	
当期支出差額(A-C)			△20,447		
次期繰越収支差額(B-C)			92,228		

財 産 目 録

平成 29 年 3 月 31 日現在

科 目	金 額	
1. 資産の部		
現金	44,025 円	
普通預金		
親和銀行諫早支店 1621302	20,008 円	
郵便局	28,195 円	
資産合計		92,228 円
2. 負債の部		
預り金	0 円	
負債合計		0 円
正 味 財 産 合 計		92,228 円

収入内訳

費 目	件数	単価	金額	摘 要
会費収入	16	2,000	32,000	
預金利息			0	親和銀行
寄付金	1		4,000	来崎氏
収入合計			36,000	

支出内訳

日付	金 額	出 金 先	摘 要
28. 04. 03	864	カメラのキタムラ	県庁への報告書写真代
05	864	カメラのキタムラ	県庁への報告書写真代
05. 31	1, 852	サクラインターネット	ドメイン代
06. 14	2, 808	郵便局	総会案内の往復はがき 27 枚
15	1, 040	ファミリーマート	総会案内の往復はがき 10 枚
	1, 543	サクラインターネット	サーバ代
07. 16	10, 000	五島氏	講師謝礼 五島聖子氏
	6, 000	五島氏	講師交流会費 五島聖子氏
11. 07	3, 000	牧	ニューズレター19号印刷代
	5, 030	郵便局	総会報告と新聞19号の郵送費
11	12, 000	牧	事務補助費
12. 17	1, 944	山口紙商店	封筒代
23	4, 000	来崎氏	作業費
29. 03. 30	3, 920	来崎氏	交通費
31	1, 582	ゆうちょ	郵便振替料（年度合算）
	56, 447		

第4号議案

平成28年度監査報告について

平成29年6月30日（金）ECAN会議室（長崎市五島町）において、
平成28年度収支決算について監査を実施した結果、すべて適正に処理されて
いることを認めました。

平成29年6月30日

監事 鈴木 馨



監事 富永 和博



平成 2 9 年度事業計画（案）について

1. 事業活動について

会の趣旨に沿う補助金等を得て、他団体とのコラボ活動を試みる。
会員提案事業を公募し、自主的な運営を実施する。また、県、市のノーマ
イカー運動等の市民活動にも協力する。

2. 運営委員会、幹事会について

研究会等の機会に開催する。年 2 回定期的に開催する。併せて他団体の交
流、講演会や研究会への参加を助長する。

3. 研究会活動や交流会について

会員の学び場や研鑽を兼ねて、年 2～3 回自主研究会及び講演会等を企画
し、交流の場をつくる。研究会の講師として、行政課長等にもお願いし相互
理解と行政、大学、事業所の協働の深化を図る。

- (1) 県自然環境課の政策について
- (2) 長崎市・佐世保市等まちづくりや景観行政についての政策について
- (3) 造園分野、環境・まちづくり行政分野の専門家

4. 会員情報誌のニュースレターの充実と発行に取り組む。

年 2 回程度発行する。

5. (一財) 日本造園修景協会に長崎自然共生フォーラムが会員とし ての参加可能性について検討する。(別紙資料)

(田雑 副事務局長) 別紙資料 13～14 頁参照

平成２９年度予定表

月	予定スケジュール
４月	ニューズレター20号発行
５月	
６月	(総会日確定)
７月	幹事会・総会(22日(土)於:佐世保セントラルホテル)
８月	(環境保全自主活動)
９月	佐世保市・アルカス佐世保にて国・県住宅フェア(9/30~10/1) (環境保全自主活動)
10月	長崎市エコライフフェスタ(10/20~10/21)
11月	研究会 心田庵見学(11/17~12/13) 秋の一般公開
12月	県下一斉「ノーマイカー×エコドライブ」週間
1月	研究講演会
2月	運営委員会、幹事会
3月	

第 6 号議案

平成 2 9 年度予算（案）について

収 入

科 目	29 年度	前年度予算	備 考
繰 越 金	92,228	112,675	
会 費 収 入	70,000	60,000	35 名×2,000 円
寄 付 金	0	0	
雑 収 入	0	0	
	162,228	172,675	

支 出

科 目	29 年度	前年度予算	備 考
報 償 費			
謝 金	20,000	20,000	10,000 円×2 回
需 要 費			
消 耗 品	5,000	5,000	
印 刷	10,000	10,000	ニューズレター
役 務 費			
通信運搬費	20,000	20,000	郵送費
支 払 料 金	7,000	7,000	HP、郵便振替
そ の 他	12,000	12,000	事務補助
会 議 費			
借 上 料	10,000	15,000	会場費 2 回
そ の 他	3,000	3,000	会議お茶代
予 備 費			
予 備 費	75,228	80,675	
	162,228	172,675	

一般財団法人日本造園修景協会の概要

1. 当財団の設立について

当協会は、戦後の昭和 25 年に発足した（財）日本ガーデン協会の発展解消によって、その事業の一部を引き継ぎ、昭和 51 年 7 月、任意団体の日本造園修景協会として発足し、翌年の昭和 52 年 8 月、（財）日本造園修景協会として建設大臣から認可された団体です。平成 22 年 6 月 1 日、公益法人制度改革により一般法人に移行し、名称も「一般財団法人日本造園修景協会」と改称しました。

2. 目的

造園、景観、環境等造園修景に携わる者の資質の向上及び交流を図るとともに、造園修景に関する技術の向上、人材育成及び普及啓発等に関する事業を行い、緑豊かで快適な活力ある生活環境の形成及び自然環境の保全に寄与することを目的としています。

3. 実施する事業調査研究伝統的技術の保全及び普及

- (1) 情報の収集、提供及び普及
- (2) 啓発研修会、講演会、
- (3) 講習会等の開催図書、
- (4) 機関誌等の刊行
- (5) 造園修景に携わる者の社会的地位の向上及び交流計画、
- (6) 設計及び作品等の表彰並びに功労者の顕彰
- (7) 市民等が実施する事業への技術の提供その他この法人の目的を達成するために必要な事業（主な研修）

- ・造園夏期大学：これまでに 40 回実施。毎年 8 月に 2 日間の予定で行っています。（東京）
- ・土壌・農薬・病害虫研修：これまでに 37 回実施。毎年 9 月に 2 日間の予定で行っています。（神戸）
- ・伝統庭技研修：これまでに 38 回実施。毎年 12 月に 2 日間の予定で行っています。（京都）

4. 会員について（平成 29 年 3 月 31 日）

- (1) 正会員 1, 185 人
- (2) 賛助会員 28 社

5. 支部組織

全国 25 の支部があり、支部を中心として見学会等も施しております。

（支部名）宮城県支部・茨城県支部・栃木県支部・埼玉県支部・東京都支部・神奈川県支部・石川県支部・長野県支部・静岡県支部・東海支部・滋賀県支部・京都府支部・阪奈和支部・兵庫県支部・島根県支部・岡山県支部・広島県支部・山口県支部・四国支部・福岡県支部・熊本県支部・大分県支部・富崎県支部・鹿児島県支部（25 支部）

6. 事務所の所在地

住所：〒101-0082 東京都千代田区岩本町 3 丁目 9-13 岩本町寿共同ビル 2 階

電話 03-5839-2520 FAX 03-5839-2521 E-MAIL info@j-la.jp

（事務局 佐藤、後藤）

一般財団法人日本造園修景協会 入会のご案内

公園緑地、都市緑化、緑の保全等造園修景及びレクリエーションに携わっておられる方（個人又は団体）等、どなたでも入会することができます。

1. 会員について

- ・正会員 この法人の趣旨に賛同して入会した個人
- ・賛助会員 この法人の事業を援助するために入会した個人又は団体

2. 会員の特典

当協会の会員になりますと、次のような特典を受けることができます

- ① 原則年 3 回発行される機関誌「造園修景」の配布
- ② 毎年開催される講習会・研修会の会員割引による受講
- ③ 国土交通大臣表彰の推薦や会長功労者の表彰
- ④ 本協会独自の上級造園修景士資格の認定及び登録
- ⑤ 造園 CPD（継続的専門能力開発）登録料の減免
- ⑥ 造園 CPD 認定プログラムへの参加機会の拡大
- ⑦ 会員相互の情報交換や交流親睦の機会
- ⑧ 各関係団体や各支部が独自に行う諸活動への参加

3. 年会費

- ・正会員（個人） 5,000 円
- ・賛助会員（法人） 50,000 円（一口以上）
- （個人） 10,000 円（ " ）

4. 入会手続き

入会を希望される方は、下記の「PDF 版申込書」をプリントアウトしたうえで、必要事項を記入し、下記の協会本部まで郵送してください。

（連絡・申込先）

〒101-0032

東京都千代田区岩本町三丁目 9-13 岩本町寿共同ビル 2 階

電話 03-5839-2520

FAX 03-5839-2621

（担当 佐藤 sato@j-la.jp）